|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 | 人づくり、モノづくり、元気なまちづくりプロジェクト |
| 実施主体（市町村） | 訓子府町 |
| 支援期間 | 平成２１年度～平成２３年度 |
| 格差の分野 | 地域経済の格差 |

**課題・問題点**

・過疎化の進行について

|  |
| --- |
| 新規学卒者の町外流出など若者の減少と少子化、さらに商工業後継者の不在など過疎化の進行。 |

・グローバル化への対応等について

|  |
| --- |
| 経済のグローバル化に対応できる農業農村の確立と、戦略性の高い経済活性化の仕掛けづくり。 |

・特産品のPR手法について

|  |
| --- |
| JA区域と市町村区域が異なっているので、芋優良品種（スノーマーチ）を訓子府産としてPRしにくい状況。 |

※「地域再生プロジェクトの概要」（第１号様式）の記載との整合に留意

※会議において出された課題等についても記載

**課題解決に向けた取組**

・過疎化の進行について

|  |
| --- |
| 町の主産業である農業を活かした新たな経済活動の創出や特色ある農業農村の形成などにより地域内を活性化することで、持続可能な安心して住みやすいまちづくりをめざし過疎化を抑える。 |

・グローバル化への対応等について

|  |
| --- |
| 地産地消の推奨による食の安全と健康に焦点をあて、農畜産物の地域内における流通促進と高次化等により対応。 |

・特産品のPR手法について

|  |
| --- |
| 姉妹町物産展出店やチラシ配付、PR用CD,DVD作成配付、料理講習会開催、食に関するイベントで食材として紹介。 |

※ 上記課題等に対する所見等を記載

**その他特記事項**

・アドバイザーからの助言などについて

|  |
| --- |
| ・人づくりにおいては、キーパーソンとなる年代が30,40代の3～4人が核となっているケースが多々あり、そういう人たちが自由に活動できる環境づくりを上の世代が作っていけるかがキーになってくる。・芋優良品種（スノーマーチ）の定着促進には安定供給を図ることが大事。 |